

## 2018年度ベトナムでの活動報告

### 活動① 日本式透析施設の水質管理

期 間：2018年4月11日、12月27日

場 所：ホーチミン

参加者：松原 弘和（国際委員会）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）

ホーチミン市にある総合病院に2016年8月に設立された日本式透析施設で水質検査(生菌およびエンドトキシン)を行った。結果はいずれもJSDTの超純水透析液の基準を満たしていた。



### 活動② ハノイの透析施設見学

期 間：2018年5月8日

場 所：ハノイ

参加者：松原 弘和（国際委員会）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）

ハノイにある透析施設3施設を訪問した。

各施設で透析担当医とベトナム北部を対象とした学会設立の重要性について意見交換を行い、既存のHSDT(The Ho Chi Minh City Society of Dialysis Therapies)に働きかけを行うことで同意した。

訪問した病院には、熱水消毒 RO システムが導入されており、透析液清浄化の意識の高さを感じることができた。



## 2018年度ベトナムでの活動報告

活動③ ホーチミン市透析医学会の企画運営支援

期 間：2018年11月17日

場 所：ダラット

参加者：松原 弘和（国際委員会）、兵藤 透（えいじんクリニック）、深澤 瑞也（山梨大学医学部附属病院）、植田 敦志（筑波大学附属病院 日立社会連携教育センター）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）

ダラットで行われた第4回 The Ho Chi Minh City Society of Dialysis Therapies（HSDT, ホーチミン透析医学会）の企画、日本からの講演者の手配を手伝った。植田敦志先生が生活習慣病に起因する慢性腎疾患の管理を、兵藤透先生が血液透析患者における血圧管理と水と

ナトリウムの制限を、深澤瑞也先生が腹膜透析の特徴と合併症の予防の講演を行った。ベトナムにおける透析医療の現状を踏まえ、基礎を中心に講義のプログラムを作成した。スライドは英語で作成し、発表は日本語もしくは英語で行い、ベトナム語に同時通訳した。

